

枚方教育

No.1487

2009
10.15

枚方教職員組合

枚方市西禁野一―一三
Tel 八四八―三三〇〇
Fax 八四八―三〇五二

府人勸 不当なマイナス勧告

月例給0.22%、一時金0.35月 過去最大

大阪府人事委員会は、13日、府職員・教職員の給与等に関する勧告を行いました。その内容は国人勸と同様、月例給がマイナス0.22%（平均885円）、一時金がマイナス0.35月分という大幅な引き下げ勧告です。月例給と一時金の同時引き下げは史上初、過去最大の賃下げとなります。しかも、本年4月にさかのぼって調整（マイナス遡及）するというものです。

給与	0.22%、885円引き下げ
一時金	0.35月分引き下げ
	6月に凍結した0.15月と合わせて、12月に0.2月を差し引く
住居手当	持ち家の新築・購入5年までを廃止
その他	教員特別手当の引き下げ

今回の府人勸は、昨年8月からの大幅な賃金カット（3.5%、11.5%）を反映していません。削減後の比較では25290円、6.

公民較差▲25290円の実態を無視

73%も民間を下回っています。一時金の4%（6%）カットもまったく反映しないものになっており、第三者機関としての本来の役割（公民較差にもとづく勧告）を放棄するものです。

さらに、持ち家の住居手当（新築・購入後5年間）についても、「国との均衡」などを理由に廃止するとしています。また、月例給の減額改定から若年層（概ね30歳まで）を除いています。国に準じ「若年層への配慮」をするなら、民間より下回っている初任給の引き上げを勧告すべきです。勤務時間短縮について、昨



初人事委員会は、「任命権者を通じて聴いてみる」と言明

前年に続き、教員特別手当の引き下げを言及

教員特別手当について、府人勸は「意見」の中で、「本府を含むほとんどの都道府県が国モデルを用いるとして、公民格差とは関係なく国追随で減額が適切としています。大阪の厳しい賃金と共に人

していましたが、これにも触れていません。

賃下げ反対の声を職場から

今回の勧告は、一二年間に及ぶ賃金抑制、とりわけ昨年八月以降の大幅な賃金カットによる職員の生活悪化をさらに加速させるもので、とうてい認められません。枚方教組は、秋季年末闘争において、橋下「改革」を包

中学校実践交流会

=「困難」「荒れ」克服のツボ=
「困難を極めた時期もありました。しかし、今はあのころとは違います。」積み重ねてきたもの、大切にしてきたことを互いに交流しましょう。

日時：10月23日（金）
午後7時～8時半

場所：枚方市民会館

第10回 枚方の教育を語り合う

父母・市民と教職員のつどい

11月7日（土）13時～17時

教育文化センター 参加費 無料

全体講演（午後3時～・大会議室）

「学校と社会をつなぐ学びをつくる」

講師 石川康宏さん（神戸女学院大学教授）

石川さんは、経済危機や構造改革批判など現代の日本と世界を鋭く分析し、展望を明らかにする闘う経済学者です。大学のゼミでは、教室と社会をつなぐ学びを追求し、その成果を「女子学生と学ぶ『慰安婦』問題」などに著しています。今回、女子学生に慰安婦問題をどう学んだかなど、報告していただきます。

報告「日本軍『慰安婦』問題を学ぶ」

（神戸女学院大学石川ゼミ生）

分科会（午後1時～3時）

- ① 子どもが伸びる学校園 ～本当の学力って何？
- ② 「子どもの貧困」を考える
- ③ 青年・学生の働き方と支える大人の役割
- ④ 発達障害と学校教育
～子どものために手をつなごう
- ⑤ 子どもの成長と「食」
～食べることは生きること

主催：「教育のつどい」実行委員会